



2日間にわたり、予算議案などについて各会派を代表して5人の議員が質疑を行いました。その一部をご紹介します（詳しくは市議会ホームページの「議会中継（録画放映）」をご覧ください）。

自由民主党千葉市議会議員団

中島 賢治



大規模災害時における救助実施権限が県から移譲されるが、移譲後の取り組みは

問 令和5年度には、県からの権限移譲により、大規模災害時の災害救助法の適用判断と、避難所の開設等の救助事務を本市が主体となり行えるようになるが、移譲後の取り組みを伺う。

答 移譲後はこれまで以上に主体的な取り組みが求められるため、災害時のみならず平時から、国や他自治体、自衛隊等と緊密に連携を図るとともに、近年頻発・激化する実災害等を想定した訓練の実施など、大規模災害への備えをこれまで以上に充実させ、災害対応力を強化していく。

「エックスゲームズ千葉 2023」開催に期待する効果とそれに向けた取り組みは

問 5月にZOZOマリンスタジアムで開催されるが、効果と具体的な取り組みを伺う。

答 効果としては、本市の認知度向上による「都市ブランド力の向上」、数万人の観客や選手・スタッフの市内宿泊等による「経済波及効果」、若年層の交流人口増加等による「アクションスポーツの振興」を期待している。これらを最大化するため、大会公式メディアでの本市PR動画の配信や、市内ホテル宿泊付き観戦チケットの販売、選手との交流イベントの拡充等を検討していく。



©Naoki Gaman / ESPN Images



川合 隆史

未来立憲民主ちば

コロナ禍における今後の学校運営について、学校行事の意義と在り方は

問 コロナ禍で、子どもたちは経験したことのない学校生活を余儀なくされたが、国は各種政策・措置を見直す予定である。学校行事もコロナ禍以前に戻す必要があるが、今後の在り方は。

答 学校行事は、学習指導要領において学校生活に潤いや秩序と変化を与えるために重要なものとされている。今後は、コロナ禍以前の開催方法に可能な限り近づけ、児童生徒の心に残り、成長につながるような学校行事の実施に努める。

親子三代夏祭りや市民花火大会等、市主導の大型イベント開催に向けた見解は

問 市主導の大型イベント再開や継続への市民からの期待は大きい。まちに活気を取り戻すためにも、令和5年度は積極的に開催すべきでは。

答 昨年度実施したイベントは、検温や手指消毒の感染防止策のほか、実施方法の一部変更等を行い開催した。今後の感染状況等によるが、令和5年度も基本的には開催する方向であり、感染対策等に留意しながら、各主催団体と具体的な実施方法や内容を検討し、準備を進めている。



公明党千葉市議会議員団

近藤 千鶴子



带状疱疹^{*1}の罹患状況とワクチン接種事業の必要性について

問 罹患初期の気づきにくさや、ワクチンが高価なことが課題として指摘されているが、罹患状況とワクチン接種事業の必要性を伺う。

答 本市の国民健康保険加入者においては、令和3年度は元年度の約1.3倍に増加している。接種費用の助成は、持続効果の検討など費用対効果の課題を踏まえ、実施の可能性について検討する。

コロナ禍を踏まえたこれからの保健所の果たす役割と体制強化について

問 計画的な専門職員の育成や保健所職員の増員等が必要であるが、見解を伺う。

答 保健所は、市民の生命と健康を守るための拠点であり、コロナ禍を受け、組織体制や人員確保の重要性を改めて認識した。そこで、保健師の積極的な採用に取り組むほか、その他の専門職も含め、中長期的な視点で人員確保を進める。



日本共産党千葉市議会議員団

中村 公江



地球温暖化は待たなしの課題。市域のCO₂を2030年までに50から60%削減すべき

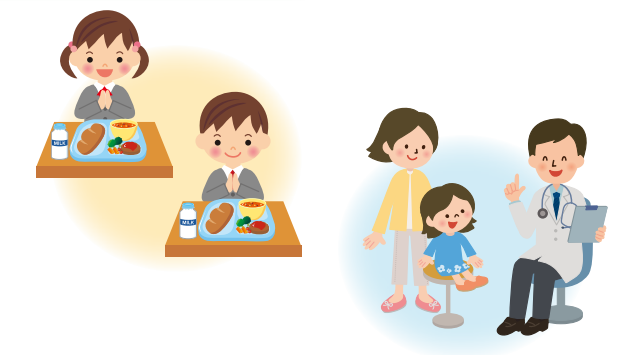
問 千葉県のCO₂排出量は全国一で、本市も産業系が多い。市域のCO₂排出量を削減すべき。

答 令和5年度から開始する千葉市地球温暖化対策実行計画において、業務、家庭、運輸の3部門は平成25年度比48%、産業部門は市内主要企業の目標値に準じて30%の削減を目標にしている。

子育て世帯がお金の心配なく過ごせるよう医療費と給食費の保護者負担をゼロに

問 子ども医療費の薬局での窓口負担の廃止や、第3子以降の医療費と学校給食費無償化だけでは不十分である。医療費は18歳まで無料にし、学校給食費はすべて無償化すべきでは。

答 さらなる無償化は多額の財源を要するため、子育て施策全体の中で総合的な検討が必要。



千葉市議会自由民主党・無所属の会

阿部 智



本市の子ども施策の所得制限に対する考え方は

問 子ども医療費助成制度や、第3子以降の学校給食費無償化制度等、本市の子ども施策の所得制限に対する考え方を伺う。

答 可能な限り一律に行われることが望ましいと考えており、所得制限を設けず、すべての子どもと子育て家庭を支援できるよう努めている。

外国籍のスクラップヤード事業者へ日本の法令を順守する指導を求める

問 代表者が外国籍である事業者の割合と、日本語での会話が困難な場合の対応は。

答 既存事業場として届出のあった94件のうち、代表者が外国籍の事業者は約6割である。現地ででの立入検査や改善指導を行う際は通訳を同行する等、事業者に応じた対応を行っている。



予算審査特別委員会

意見表明

予算案について会派の見解を表明

3月7日の予算審査特別委員会の採決の前に、会派を代表して6人の議員が、それぞれ令和5年度予算案に賛成・反対の立場から意見表明を行いました。その概要をご紹介します。

賛成 公明党千葉市議会議員団

生活に密着した施策や将来を見据えた取組を確認
市民生活に密着したさまざまな施策の推進や将来を見据えたまちづくりへの取り組みが確認できました。また、財政健全性維持の取り組みや、市民の意見を集約した我が会派の要望に対する一定の取り組みも認められ、評価します。引き続き厳しい財政状況が続くなか、少子・超高齢社会の進展を見据え、一層の市民福祉の向上とともに、「みんなが輝く 都市と自然が織りなす 千葉市」の実現に向け、全力で取り組まれるよう要望します。

賛成 自由民主党千葉市議会議員団

都市活力の向上・より豊かな暮らしの実現を
災害対応体制の強化や温暖化対策の推進等、市民要望に応える施策が確認できました。財政運営は基金借入金も20億円削減するなど着実な前進が見られますが、今後も健全な財政運営に向けた取り組みが必要です。引き続き、少子高齢化や市有施設の老朽化への対応など多額の財政需要が見込まれますが、健全な財政運営に向けた取り組みを着実に推進するとともに、都市の活力の向上や、より豊かな暮らしの実現に向けて努力をお願いします。

賛成 千葉市議会自由民主党・無所属の会

市政の課題に重点的に取り組む予算編成を評価
厳しい財政運営が求められる状況の中、子ども・教育、健康・福祉、安心・安全、地域経済の活性化に重点的に取り組むことを評価します。一方で、飲食店利用促進事業では、参加した事業者のうち市内事業者は約6割にとどまるなど、本当に市内事業者の支援につながっているのか、効果検証を求めます。また、多くの市民が当事業を知らなかったという点については、公平性の観点から、以後同様の事業を実施する際、改善を求めます。

賛成 市民ネットワーク

持続可能な社会に向けた取り組みを評価
感染症対策や防災・減災対策強化、脱炭素社会実現などの持続可能な社会に向けた取り組み等、市民生活向上への施策が進められていること、人口減少局面でも選ばれる都市となる事業に予算配分されていることが確認できました。さらに、市民意見を集約した会派の要望に対し一定の取り組みがなされており評価します。今後、市有建築物再整備に多額の財政需要が見込まれますが、財政難に陥らないよう、健全化の継続を要望します。

反対 日本共産党千葉市議会議員団

市民の生活福祉を充実する予算が不十分
本予算は、物価高騰で深刻な市民生活を緊急に支援する姿勢が欠落し、真に支援が必要な福祉を削る「弱い者いじめ」や「質の悪い福祉カット」を継続させ、国の大企業優遇、大軍拡予算を批判せず市民生活と地方自治を守る防波堤の役割を果たしていないため、反対します。市債の増額と、大型開発を見直しその財源を活用して、福祉充実と安心・安全なまちづくり、インクルーシブ・ジェンダー平等社会実現のために振り向けることを強く求めます。

賛成 未来立憲民主ちば

財政健全化路線と市民生活向上のバランスを確認
財政健全化路線を維持しつつ、未来をつくる投資がしっかり行われているほか、市民生活向上に向けバランスのとれた予算であることを確認しました。多額の投資をした総合防災情報システムは災害対応力の向上に、教育情報ネットワークは学びの質向上につながるなどしっかり取り組んでください。将来負担とのバランスに配慮しつつ、未来への投資を積極的に行い「安心して住み続けたいまち」を目指し、市政運営を行うようお願いいたします。

常任委員会

総務委員会

議案3件

包括外部監査^{*2}人の応募資格と監査結果の活用例は

問 監査人の資格は何か。また、監査結果は行政運営にどう生かされているのか伺う。

答 応募資格は、弁護士、公認会計士、税理士の実務経験者だが、これまでの監査人は全員公認会計士である。また、監査結果の活用例としては、ごみ収集区域の見直しや収集車両数の削減について指摘を受けたため、収集区域を見直したところ、車両を増やすことなく収集品目の増加に対応できたという事例がある。

保健消防委員会

議案10件

地域防災力強化のため消防団員の確保を

問 消防団員数が減少傾向にあるが、新たな工夫を行い確保すべきではないか。

答 全ての消防団活動を行う「基本団員」に加え、個々の能力や事情に合わせた活動に従事できるよう大規模災害時等の支援や広報活動に特化した団員を募集することで、地域防災力の低下を防ぎたい。特に広報活動を行う「広報団員」については、学生等若年層に入団を働きかけ、将来的に基本団員となってもらえるよう取り組みを進めたい。

環境経済委員会

議案5件 発議1件 請願1件

下田最終処分場から発生する浸出水の処理期間は

問 下田最終処分場の老朽化した浸出水処理施設^{*3}を建替えて、15年3か月運営予定とのことだが、その後は、浸出水の処理は不要となるのか。

答 浸出水は、環境省が定めた排水基準等を満たす水質にして放流する必要があるため、処理施設での処理を行っている。一般的に、排水基準を満たすようになるまでには、廃棄物の埋め立て終了後、数十年が必要だと言われており、それまでの間は、処理施設での処理が必要となる。

教育未来委員会

議案7件

児童生徒性暴力等防止対策検討委員会設置の考え方

問 教育職員等による児童生徒性暴力等を根絶するため、実効性のある対策を調査審議する委員会を設置することだが、考え方を伺う。

答 性暴力事案や子どもの権利に精通した大学教授や弁護士等から構成される委員会に、未然防止と早期発見のために必要な措置や、案件が発生した場合の再発防止策を提言いただくことで、教育委員会でも考えた施策をより実効性の高いものにしていきたいと考えている。

都市建設委員会

議案12件 請願1件 陳情1件

公園の老朽化した遊具の交換について

問 公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具の交換を行っているが、交換する遊具の選定方法と計画の進捗状況を伺う。

答 設置からの経過年数や老朽化度合い、定期点検結果を勘案して選定し、優先順位が高い遊具から順次交換を行っている。進捗状況としては、令和元年度から10年度までの計画期間中に交換予定の726基のうち、4年度末時点で258基、約36%の交換が完了する見込みであり、順調に進んでいる。

会派等 ●議員定数50人(令和5年3月24日現在)

◆自由民主党千葉市議会議員団14人
◆日本共産党千葉市議会議員団6人

◆未来立憲民主ちば11人
◆市民ネットワーク3人

◆公明党千葉市議会議員団8人
◆無所属2人

◆千葉市議会自由民主党・無所属の会6人

用語解説

- ※1 带状疱疹
子どもの頃にかかった水痘（みずぼうそう）ウイルスが、長期間潜伏感染し、免疫が低下した際などに再活性化して、水ぶくれを伴う赤い発疹が帯状に出る皮膚疾患
- ※2 包括外部監査
公認会計士等の専門家（外部監査人）が、市長との契約に基づき、市の組織に属さない第三者の立場から、市の財務事務等について、テーマを独自に決めて監査するもの
- ※3 浸出水処理施設
廃棄物の最終処分場から発生する浸出水（廃棄物と接触して汚れた水）を処理し、公共用水域へ放流するための施設